

# 鉄材料用高速X線回折装置 (RIGAKU・UltimaIV)

## 自己測定利用者講習会

【日時】 2022年 8月24日 (水) 15:30~16:30

【場所】 ZOOM開催

自己測定をご希望の方は受講されることを推奨します  
依頼分析をご検討の方も是非ご参加ください

### 【装置概要】

X線回折装置は、一般に広くCu管球が利用されていますが、鉄(Fe)を多く含む試料を測定する際にバックグラウンドが上がり、測定ピークが小さくなるという特性があります。今回紹介する鉄材料用高速X線回折装置はコバルト (Co) 線源を用いているため蛍光X線の発生を抑え、かつ一次元高速検出器D/tex Ultraを備えているため特に鉄材料系試料に対して良好なSN比での測定が可能な装置です。

【講師】 岡山大学 分析計測分野 堀金 和正 サイテックコーディネーター

### 【申込方法】

下記のフォーム、または右のQRコードからお申込み下さい。  
<https://forms.gle/spg1CZiQ9QrCrQ4Y8>



講習会後の利用相談も受け付けております。

(申込締切： 8月22日 (月) までをお願いします。)

申込

### 【講習会概要】

本講習会は鉄材料用高速X線回折装置をベースとして粉末X線回折測定に必要な以下の項目を紹介いたします。

1. 光学系 (集中法) について - スリットの選択
2. Co線源について - 管球の違いによる影響
3. 検出器について - 1次元検出器とシンチレーションカウンタ-
4. Co線源データでのPDXLによる相同定について (選択波長の変更)
5. 実際の装置利用について

### 【お問い合わせ先】

岡山大学 自然生命科学研究支援センター  
分析計測・極低温部門、分析計測分野  
コラボレーションセンター 2階214号室  
E-mail : k-horigane@okayama-u.ac.jp  
TEL : 086-251-8743  
本件担当 : 堀金 和正



HP

